



フォンス・フローリス古楽院
2013年度 関西講座 発表会

2013年 11月 24日 (日) 午後4時
母の家ベテル

主催：フォンス・フローリス

演奏プログラム

聖母御誕生の祝日のミサより
Missa in Nativitate Beatae Mariae Virginis

1. 入祭唱「すべてのもの、主にあって喜ぼう」 グレゴリオ聖歌
Introitus: Gaudeamus omnes in Domino *Gregorian chant*
2. キリエ グレゴリオ聖歌
Kyrie *Gregorian chant*
3. グロリア グレゴリオ聖歌
Gloria *Gregorian chant*

出演：「総合講座」受講生

4. 昇階唱「あなたは祝福された、敬うべきかたです」 グレゴリオ聖歌
Graduale: Benedicta et venerabilis es *Gregorian chant*

出演：「アンサンブルクラス」受講生

5. アレルヤ唱「栄光のおとめマリアの御誕生」 グレゴリオ聖歌
Alleluia: Nativitas gloriosae virginis Mariae *Gregorian chant*

出演：「総合講座」受講生

6. クレド ギヨーム・ド・マシヨー ノートルダム・ミサより
Credo *Guillaume de Machaut (ca.1300-1377), La Messe de Notre Dame*

出演：「アンサンブルクラス」受講生

7. 奉納唱「アヴェ・マリア（めでたし マリア）」 グレゴリオ聖歌
Offertorium: Ave Maria Gregorian chant

独唱：安邨尚美

8 叙唱 Praefatio

9. サンクトゥス ジョスカン・デ・プレ ミサ《デ・ベアータ・ヴィルジネ》より
Sanctus Josquin des Prez (1450/55?-1521), Missa De beata virgine
10. アニュス・デイ ジョスカン・デ・プレ ミサ《デ・ベアータ・ヴィルジネ》より
Agnus Dei Josquin des Prez, Missa De beata virgine

出演：「総合講座」受講生

11. 聖体拝領唱「幸せな御胎」 グレゴリオ聖歌
Communio: Beata viscera Gregorian chant

出演：「アンサンブルクラス」受講生

12 終祭唱 Ite missa

出演：「総合講座」受講生

指揮・指導：花井 哲郎

独唱・指導：安邨 尚美

歌詞対訳

太字の箇所はポリフォニー、それ以外はグレゴリオ聖歌が歌われます。

1. Introitus: Gaudeamus omnes in Domino

Gaudeamus omnes in Domino, diem festum
celebrantes sub honore Mariae Virginis: de
cujus nativitate gaudent Angeli, et collaudant
Filius Dei.

Eruclavit cor meum verbum bonum: dico ego
opera mea regi.

Gloria Patri et Filio et Spiritui Sancto.

Sicut erat in principio, et nunc, et semper,
et in saecula saeculorum. Amen.

2. Kyrie

Kyrie eleison.

Christe eleison.

Kyrie eleison.

3. Gloria

Gloria in excelsis Deo.

Et in terra pax hominibus bonae voluntatis.

Laudamus te. Benedicimus te.

Adoramus te. Glorificamus te.

Gratias agimus tibi propter magnam gloriam tuam.

Domine Deus, Rex caelestis, Deus Pater omnipotens.

Domine Fili unigenite Jesu Christe,

Spiritus et alme orphamorum Paraclite.

Domine Deus, Agnus Dei, Filius Patris,

Primogenitus Virginis Mariae Matris.

Qui tollis peccata mundi, miserere nobis.

Qui tollis peccata mundi, suscipe

deprecationem nostram

ad Mariae gloriam.

Qui sedes ad dexteram Patris,

miserere nobis.

Quoniam tu solus sanctus, Mariam sanctificans.

Tu solus Dominus, Mariam gubernans.

Tu solus Altissimus, Mariam coronans, Jesu

Christe.

Cum Sancto Spiritu, in gloria Dei Patris.

Amen.

入祭唱「すべてのもの、主にあって喜ぼう」

すべてのもの、主にあって喜ぼう、おとめマリアの御誕生をたたえて祭を祝うものたちよ。天使はその祝祭を喜び、神の子をほめたたえる。

わたしの心はうるわしい言葉であふれ、わたしは王に詩を語る。 (詩編 45:2)

栄光は父と子と聖霊にありますように、

初めにあったように、今もいつも、

世々としえまで。アーメン。

キリエ

主よ、憐れんでください。

キリストよ、憐れんでください。

主よ、憐れんでください。

グロリア (トロープス付き)

天のいと高きところには神に栄光。

地には善意の人に平和がありますように。

わたしたちは主をほめ、主を讃え、

主を拝み、主をあがめ、

主の大いなる栄光のゆえに感謝いたします。

神である主、天の王、全能の父である神よ。

主である御ひとり子、イエス・キリスト、

霊にして、遺された者たちの恵みの助け主よ。

神である主、神の小羊、父の御子、

おとめである御母マリアの初子よ。

世の罪を除く主よ、わたしたちを憐れんでください。

世の罪を除く主よ、わたしたちの願いを聞きいれてください、

マリアの栄光のために。

父の右に座しておられる主よ、

わたしたちを憐れんでください。

主のみ聖にして、マリアを聖別されるかた、

主のみ王にして、マリアを導かれるかた、

主のみ至高にして、マリアに戴冠なさるかた、イエス・

キリストよ。

聖霊とともに、父である神の栄光のうちに。

アーメン。

4. Graduale: Benedicta et venerabilis es

Benedicta et venerabilis es, Virgo Maria: quae sine tactu pudoris inventa es mater Salvatoris. Virgo Dei Genitrix, quem totus non capit orbis, in tua se clausit viscera factus homo.

5. Alleluia: Nativitas gloriosae virginis Mariae

Alleluia.
Nativitas gloriosae virginis Mariae ex semine Abrahae orta de tribu Juda clara ex stirpe David.
Alleluia.

6. Credo

Guillaume de Machaut

Credo in unum Deum,
Patrem omnipotentem, factorem caeli et terrae, visibilia omnium, et invisibilia.
Et in unum Dominum Jesum Christum, Filium Dei unigenitum.
Et ex Patre natum ante omnia saecula.
Deum de Deo, lumen de lumine,
Deum verum de Deo vero.
Genitum, non factum, consubstantialem Patri: per quem omnia facta sunt.
Qui propter nos homines, et propter nostram salutem descendit de caelis.
Et incarnatus est de Spiritu Sancto ex Maria Virgine: Et homo factus est.
Crucifixus etiam pro nobis: sub Pontio Pilato passus, et sepultus est.
Et resurrexit tertia die, secundum Scripturas.
Et ascendit in caelum: sedet ad dexteram Patris.
Et iterum venturus est cum gloria, iudicare vivos et mortuos: cujus regni non erit finis.
Et in Spiritum Sanctum, Dominum, et vivificantem: qui ex Patre Filioque procedit.
Qui cum Patre et Filio simul adoratur, et conglorificatur: qui locutus est per Prophetas.
Et unam sanctam catholicam et apostolicam Ecclesiam.
Confiteor unum baptisma in remissionem peccatorum.
Et exspecto resurrectionem mortuorum.
Et vitam venturi saeculi. Amen.

昇階唱「あなたは祝福された、敬うべきかたです」

あなたは祝福された、敬うべきかたです、おとめマリア。あなたは貞淑を汚すことなく、救い主の母となりました。神をお産みになったおとめ、全地も受け止めることのできないかたをあなたの御胎が宿され、神は人となられたのです。

アレルヤ唱「栄光のおとめマリアの御誕生」

アレルヤ。
アブラハムの子孫、輝かしいユダの部族より起こったダビデの家系からの、栄光のおとめマリアの御誕生。
アレルヤ。

クレド

ギヨーム・ド・マショー

わたしは信じます。唯一の神、
全能の父、天と地、見えるもの、見えないもの、
すべてのものの造り主を。
わたしは信じます、唯一の主イエス・キリストを。
主は神のひとり子。
すべてに先立って父より生まれ、
神よりの神、光よりの光、
まことの神よりのまことの神、
造られることなく生まれ、父と一体。
すべては主によって造られました。
主は、わたしたち人類のため、
わたしたちの救いのために天からくだり、
聖霊によって、おとめマリアよりからだを受け、
人となりました。
ポンツィオ・ピラトのもとの、わたしたちのために十字架につけられ、苦しみを受け、葬られ、
聖書にあるとおり三日目に復活し、
天に昇り、父の右の座に着いておられます。
主は、生者と死者とを裁くために栄光のうちに再び来られます。その国は終わることがありません。
わたしは信じます。主であり、いのちの与え主である聖霊を。聖霊は、父と子から出て、
父と子とともに礼拝され、
栄光を受け、また預言者をとおして語られました。
わたしは、聖なる、普遍の、使徒的、唯一の教会を信じます。
罪のゆるしをもたらず唯一の洗礼を認め、
死者の復活と、
来世のいのちを待ち望みます。アーメン。

7. Offertorium: Ave Maria

Ave Maria, gratia plena, Dominus tecum:
benedicta tu in mulieribus, et benedictus fructus
ventris tui.

V.1. Quomodo in me fiet hoc, quae virum non
cognosco? Spiritus Domini superveniet in te et
virtus Altissimi obumbrabit tibi.

V.2. Ideoque, quod nascetur ex te Sanctum,
vocabitur Filius Dei.

8. Praefatio

Per omnia saecula saeculorum. – Amen.

Dominus vobiscum. – Et cum spiritu tuo.

Sursum corda. – Habemus ad Dominum.

Gratias agamus Domino Deo nostro. – Dignum
et justum est.

Vere dignum et justum est, aequum et salutare,
nos tibi semper et ubique gratias agere: Domine
sancte, Pater omnipotens, aeternae Deus: Et te in
Nativitate beatae Mariae semper Virginis
collaudare, benedicere, et praedicare. Quae et
Unigenitum tuum Sancti Spiritus obumbratione
concepit: et virginitatis gloria permanente,
lumen aeternum mundo effudit, Jesum
Christum Dominum nostrum. Per quem
majestatem tuam laudant Angeli, adorant
Dominiones, tremunt Potestates. Caeli,
caelorumque Virtutes, ac beata Seraphim, socia
exultatione concelebrant. Cum quibus et
nostras voces, ut admitti jubeas, deprecamur,
supplici confessione dicentes.

9. Sanctus

Josquin des Prez

Sanctus, Sanctus, Sanctus

Dominus Deus Sabaoth.

Pleni sunt caeli et terra gloria tua.

Hosanna in excelsis.

Benedictus qui venit in nomine Domini.

Hosanna in excelsis.

奉納唱「アヴェ・マリア（めでたし マリア）」

めでたし マリア、恵みあふれるかた、主はあなたとともにおられます。女のうちに祝福されたかた、そして御胎内の御子も祝福されています。

(詩節1) どうしてそのようなことが、わたしに起こるでしょうか、男の人を知りませんのに。主の霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む。

(詩節2) だから、あなたから生まれる子は聖なる者、神の子と呼ばれる。
(ルカ 1:28,34,35)

叙唱

世々にいたるまで。アーメン。

主はみなさんとともに。またあなたの霊とともに。

心を高く挙げましょう。主に向かって挙げましょう。

わたしたちの神、主に感謝しましょう。それはとうとう大切な務めです。

いつでもどこでもあなたに感謝を捧げることは、まことにとうとう大切な、正当にして救いに満ちた務めです、聖なる主、全能の父、永遠の神よ。そして常におとめである聖マリアの御誕生に、あなたを讃え、賛美し、誉め歌います。聖マリアはあなたのひとり子を聖霊に覆われてみごもり、なお処女の栄光を保ち、わたしたちの主イエス・キリストという永遠の光をこの世にもたらしてくださいました。その威厳によって天使はあなたを讃え、主天使はあがめ、能天使はふるえおのきます。天と天の力天使、幸いな熾天使が共に喜び、礼拝するその声に、わたしたちが声合わせることをあなたがよみしてくださることを祈り、願いつつ歌います。

サンクトゥス

ジョスカン・デ・プレ

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、

万軍の神である主。

その栄光は天地に満ちています。

いと高きところにホザンナ。

幸いなるかな、主の御名によりて来られる者。

いと高きところにホザンナ。

10. Agnus Dei

Josquin des Prez

アニュス・デイ

ジョスカン・テ・プレ

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi, miserere nobis.

世の罪を除く神の小羊よ、わたしたちを憐れんでください。

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi, miserere nobis.

世の罪を除く神の小羊よ、わたしたちを憐れんでください。

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi: dona nobis pacem.

世の罪を除く神の小羊よ、わたしたちに平安を与えてください。

11. Communio: Beata viscera

Beata viscera Mariae Virginis, quae portaverunt aeterni Patris Filium.

聖体拝領唱「幸いな御胎」

永遠の父の子をお宿しになった、おとめマリアの御胎は幸い。

12. Ite missa

Dominus vobiscum. – Et cum spiritu tuo.

Ite missa est.

Deo gratias.

終祭唱

主はみなさんとともに。またあなたの霊とともに。

さあ行きましょう。

神に感謝。

(対訳 井上直子)

指揮・指導：花井 哲郎

古楽演奏家。早稲田大学第一文学部哲学専攻卒業後、アムステルダム・スウェーリンク音楽院にて、オルガンとチェンバロを学ぶ。ロッテルダム音楽院において合唱指揮と管弦楽指揮のディプロマを取得。ブラバント音楽院にて古楽声楽アンサンブルをレベッカ・ステュワートに師事。滞欧中、教会音楽家、合唱指揮者、鍵盤楽器奏者として活動し、またグレゴリオ聖歌の研究・演奏活動にも従事する。1997年に東京にてヴォーカル・アンサンブル カペラを創設、以来ルネサンス・フランドルの宗教作品の演奏を続ける。2005年には古楽アンサンブル コントラポントを結成、リーダーとして17世紀を中心としたバロックの宗教音楽演奏にも力を注ぐ。また、古楽をレパートリーとするアマチュアのアンサンブル、合唱団、管弦楽団などを指導するほか、グレゴリオ聖歌とルネサンス音楽の普及活動を行う。フォンス・フローリス古楽院院長、国立音楽大学講師。NHK-FM『ビバ！合唱』の案内人を担当。

独唱・指導：安邨 尚美

大阪教育大学教育学部教養学科芸術専攻音楽コース卒業。2004年よりオランダ・ティルブルグにあるフォンティース音楽院古楽声楽アンサンブル科にてレベッカ・ステュワート女史の下、グレゴリオ聖歌からバッハのコラールに至るまでの様々な時代・地域の宗教曲・世俗曲とその歌唱法を学ぶ。同科を卒業後さらに大学院に進み、2011年ノートルダムオルガヌムについての論文・演奏により、マスターディプロマを取得。また同音楽院にてルイ・ビュスケンス氏に合唱指揮を学んだ。オランダ滞在中は、アンサンブルメンバーとして様々なコンサート等で歌う他、現地の教会の聖歌隊指揮者も務めた。2012年4月帰国後は、「ヴォーカル・アンサンブル カペラ」のメンバーとして、またアンサンブルや歌唱指導者として、中世・ルネサンス音楽の素晴らしさをより多くの人に広めるための活動を展開している。

出演：フォンス・フローリス古楽院 2013 年度関西講座 受講生

総合講座 グレゴリオ聖歌とフランドル楽派のポリフォニー

superius: 青山比呂乃 秋本奈都子 有田亜希子 飯島元子 井上直子 越智文香
武内ゆかり 田中好子 楢本愛実 三上由紀子 横山優子

contratenor: 今泉裕子 澤熊智美 茂益代 長澤慶子 樋口洋子

tenor: 伊藤榮一 木戸哲也 舟田敏朗 水野隆一

bassus: 石堂能成 今泉聡介 西川太一

アンサンブルクラス 中世の音楽

triplum: 青山比呂乃 田中好子 横山優子

motetus: 井上直子 澤熊智美 樋口洋子

contratenor: 木戸哲也 舟田敏朗 水野隆一

tenor: 田中敏之